

開講年度	2024		開講学期	秋学期
科目コード	ZG0004	授業コード	45181	
科目名	考古学の扉		開講曜日・時限	月曜4限
担当教員名【代表】	森下 章司 (Shouji Morishita)			
担当教員				
授業形態	講義			
単位数	2単位			
メジャー名	該当メジャーは、入学年度の履修ガイドを確認すること。			
授業の目的	考古学の資料、基本的な考え方、用語について理解する。			
授業の内容				
①能力開発メソッド	話す内容や資料からテーマや要点を把握する力をつける。			
②課題レポート等	テーマと関連し、身近な事柄について考古学的な考え方との関連で思考を深める課題をおこなってゆく。			
③授業概要	考古学とはどんな学問なのか、どのような調査や研究をおこなっているのか、実例に基づきながら解説する。			
授業時間外学習	講義内容の復習と課題への取り組み。新聞・ネット頁など考古学報道の閲覧。			
授業計画				
	目的	主題	概要	授業時間外学習
01	知識／能力	考古学とは	考古学の学問としての特色を知る。	配布資料に基づき遺跡や考古学調査の実例をみておく
02	知識／能力	考古学と発見	考古学のあけぼの期の発見と調査	シュリーマンの事績について具体的内容をみておく
03	知識／能力	考古学の調査	考古学の成立	講義に関連する小テーマについて調べてレポート作成。
04	知識／能力	日本の考古学	日本の考古学のあゆみ	配布資料に基づき、考古学の先駆者の事績、特色を整理しておく
05	知識／能力	発掘と整理	発掘調査の実際	遺跡の調査例について、講義内容をもとに調べる
06	知識／能力	遺跡の埋没	遺跡はどのようにして形成されるか	遺跡の生成について課題。小レポート作成。
07	知識／能力	遺跡の保存条件	遺跡の破壊	遺跡の保存と破壊に関する事例について調べる
08	知識／能力	埋蔵文化財	文化財の保存	文化財の幅広い概念とその応用例について調べておく
09	知識／能力	水中考古学	水中考古学の特色と方法	配布資料に基づき、水中遺跡の実例をみておく
10	知識／能力	考古学の研究	研究方法の概説	考古学的な年代・歴史の流れのとりえ方について整理する
11	知識／能力	考古学による時代の把握方	考古学的な歴史と社会の変化のとりえ方	考古学の時代区分を把握する
12	知識／能力	考古学による歴史(1)	縄文時代の生活	縄文時代の遺跡の実例をみておく
13	知識／能力	考古学による歴史(2)	弥生時代と戦争	戦争に関わる遺跡・遺物の実例を調べておく
14	知識／能力	考古学による歴史(3)	邪馬台国の考古学	様々なメディアに掲載されている邪馬台国論争の実例と考古学にもとづく研究方法について調べる
15	知識／能力	まとめ	全体の総括とまとめ試験	
到達目標と学習成果				
①知識レベル	考古学の学問としての特色、考え方についての基本知識を得る。			

②能力レベル	専門的な内容、用語について、板書と説明、映像から理解する力を得る。						
C-PLATS (Level)到達基準							
コミュニケーション		プレゼンテーション		リーダーシップ		行動力	
創造力		計画力		論理的思考力	2	分析力	1
チームワーク力		社会的責任					
成績評価の基準と方法	平常点（課題提出）40% まとめ試験（60%） 考古学の基本用語・概念に関する理解度を判断する						
教科書	なし						
参考図書	授業中に紹介						
授業に関する質問等の方法	初回授業で担当教員に確認をしてください。						
備考	受講生が150名を超えた場合は選抜を行う場合があります。選抜は1年生およびメジャー・マイナー取得をめざす4年生を優先します。						